

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成19年4月26日(2007.4.26)

【公開番号】特開2005-265630(P2005-265630A)

【公開日】平成17年9月29日(2005.9.29)

【年通号数】公開・登録公報2005-038

【出願番号】特願2004-79036(P2004-79036)

【国際特許分類】

G 0 1 R 31/28 (2006.01)

【F I】

G 0 1 R 31/28 H

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月8日(2007.3.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アナログ信号を測定して、測定されたデータをデジタルデータに変換する測定ステップと、

前記測定ステップを繰り返して実行する繰返ステップと、
前記繰返ステップの実行中であって、前記測定ステップが実行されていないときに、前記デジタルデータを出力する出力ステップと、
を含む測定方法。

【請求項2】

前記測定ステップを実行するタイミングと前記出力ステップを実行するタイミングが、
書き換え可能なプログラムにより制御されていることを特徴とする請求項1に記載の測定方法。

【請求項3】

アナログ測定信号をデジタルデータに変換して測定を行う測定手段と、
前記デジタルデータを出力する出力手段と、
前記測定のタイミングと前記出力のタイミングを制御する制御手段であって、複数の前記測定の合間に前記出力を有する前記制御手段とを有する測定モジュール。

【請求項4】

前記デジタルデータを演算する演算手段を更に有し、
前記演算手段に入力するデータのデータ量よりも、前記演算手段から出力されるデータのデータ量の方が小さいことを特徴とする請求項3に記載の測定モジュール。

【請求項5】

アナログ測定信号を受信してデジタルデータを出力するモジュールと、
前記デジタルデータを受信してデータ処理を行うコントローラを有する測定システムであって、

前記モジュールが、

アナログ測定信号をデジタルデータに変換して測定を行う測定手段と、
前記デジタルデータを出力する出力手段と、
前記測定のタイミングと前記出力のタイミングを制御する制御手段とを有し、
前記制御手段が、複数の前記測定の合間に前記出力を有することを特徴とする

前記測定システム。

【請求項 6】

前記制御手段がプログラムにより制御され、前記コントローラより前記モジュールに前記プログラムを転送することを特徴とする請求項 5 に記載の測定システム。